

会議記録

会議名称	北本市行政改革推進委員会（第1日目）
開会及び 閉会日時	平成30年7月12日（木）午後2時から4時まで
開催場所	委員会室2
議長氏名	高端正幸
出席委員 氏 名	秋葉清 金綱幾代 川戸英郎 白津吉英 諏訪千加子 和田博
欠席委員 氏 名	
説明者の 職 氏 名	市民課 安田充課長 大澤英雄課長補佐 鎌田謙係長
事務局職員 職 氏 名	財政課 北村純一課長 矢ノ川直登主査 新井亮平主事
会議次第	<p>1 開会</p> <p>2 委員長挨拶</p> <p>3 委員紹介</p> <p>4 議事</p> <p>(1) 委員会概要及び日程</p> <p>(2) 事務事業の見直しについて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 北本市役所駅連絡所事業 <p>5 その他</p> <p>6 閉会</p>
配布資料	<ul style="list-style-type: none"> ・事務事業評価シート ・駅連絡所事業概要

北村課長	<p>1 開会 本委員会の開催については、本日全7名の委員全員の出席をいただいており、有効に開催されることを報告する。</p> <p>2 委員長挨拶</p> <p>3 委員紹介</p> <p>4 議事</p> <p>それでは、議事に移る。</p> <p>議事の(1)委員会概要及び日程について 事務局より説明をお願いする。</p> <p>【事務局説明】</p> <p>この会議の議事録は、どのようなものになるか。</p> <p>北本市附属機関等の会議の公開に関する規則の規定に基づき、附属機関の会議にあっては会議記録を作成し、公開することとなっている。ただし、会議記録の中に、個人情報や法人の秘密事項等の非公開情報がある場合は、これを黒塗りにして公開する。また、委員の発言により、当該委員が不利益を被るおそれがある場合は、委員名を伏せた形で公開する。</p> <p>それでは、事務局の説明のとおり進める。続いて、次の議事に移る。本日は、さっそく事務事業の見直しについて1件審議することとなっている。</p> <p>議事(2) 事務事業の見直しについて • 北本市役所駅連絡所事業</p> <p>【市民課入室】</p> <p>事業の概要、目的、効果等について5分程度で説明をお願いする。</p> <p>【市民課説明】</p>
------	--

高端委員長	それでは、質疑に移る。 委員から質問はあるか。
金綱委員	駅連絡所に返却された図書館の本は、駅連絡所職員が他市のものが混入していないか確認をしているのか。
市民課長	確認している。
金綱委員	駅連絡所での本の返却がなくなってしまうのは、不便だと思う。無人ポストはできなのか。
市民課長	可能だと思う。
金綱委員	コンビニ交付については、周知が足りない気がする。
市民課長	引き続きPRを行っていく。
川戸委員	駅連絡所は非常勤職員の1人体制ということだが、同じ職員が対応しているのか。
市民課長	6人の非常勤職員でローテーションしている。
川戸委員	駅連絡所の17時15分から20時までの夜間は非常勤職員のみで対応しているのか。
市民課長	夜間についても基本的には非常勤職員で対応しているが、職員の都合が悪いときなど、状況を見て、その都度正規職員が対応している。
川戸委員	近隣市の状況は。
市民課長	鴻巣市はエルミ、桶川市はマインの中に同様の施設がある。
諫訪委員	公民館ではできないか。
市民課長	代替案としては考えていない。コンビニ交付を普及させたい。
和田委員	交付機を使っている自治体もあるが、どうか。
市民課長	コンビニ交付の方が、費用がかからない。

高端委員長	コンビニ交付は便利だと思う。それにはマイナンバーカードの普及が必要であるが、現在の状況は。
市民課長	マイナンバーカード及び住民基本台帳カードは、13,000枚ほど交付した。
高端委員長	駅連絡所がなくなると、多目的ルームの予約業務はどうなるのか。
市民課長	市役所で行うか、駅ビルの管理人がやることとなるが、未定である。
高端委員長	コンビニ交付が普及しない原因は何か。
市民課長	慣れている人はコンビニ交付でも問題ないが、窓口職員に相談をしながら交付を希望する者が多い。
和田委員	駅連絡所を他の事業に活用する検討はしているか。
市民課長	現在のところ組織として具体的な検討はしていない。
高端委員長	跡地利用についても、同様に検討していかなければ、今の段階で廃止を決定していくことは難しい。
秋葉委員	証明書等の交付は、年に1回程度。コンビニ交付より窓口交付を選ぶ人の方が多いと考える。
市民課長	コンビニ交付を1回でも利用すれば、その利便性を理解してもらえる。
秋葉委員	転入してくる若い世代への普及促進を図るべき。
金綱委員	マイナンバーカードは、今後、他の分野でも利用され、利便性は向上する。継続的にPRをすべき。
高端委員長	他に質問はあるか。
	【なし】
高端委員長	それでは、これで質疑を終わりにする。
	【所管課退室】

高端委員長	これから審査に移る。委員から御意見はあるか。
秋葉委員	東口の住民にとっては利用価値がある。
高端委員長	証明書等の交付以外の業務について、一定の利便性はある。
諏訪委員	図書の返却は、無人ポストがあれば問題ない。他市でも行っている。
川戸委員	駅連絡所と市役所は、そんなに離れていない。駅を使う通勤者等の現役世代は、コンビニ交付で問題ないと考えるが、マイナンバーカードの普及率が低いので、啓発がもっと必要。
和田委員	委託しているシルバー人材センターの駅ビルの管理人に業務を任せられると思う。
高端委員長	それでは、各自チェックシートに記入をし、終わった者から事務局が回収する。
【取りまとめ結果を報告】	
高端委員長	それでは、委員会の意見としては、今後の方向性は、一部開所時間帯の廃止案を支持し、「縮小」とする。その影響を検証するとともに、廃止を前提として、図書の返却や多目的ルームの予約業務等の代替案、また跡地利用の具体的な検討をすることとする。
【了解】	
高端委員長	では、北本市役所駅連絡所事業についてを終わりにする。
	5 その他
	6 閉会

議事のてん末・概要を記載し、その相違なきを証するためここに署名する。

平成30年10月3日 委員長 高橋正幸

